

ともに生きる… Live with すずか

地域の皆さんのお役に立ちたい情報誌

デイナイトケアセンターの紹介

デイナイトケアセンターって何？

さまざまなプログラムを行いながら生活のリズムを整え、体力の向上や、作業能力・社会性の回復を図り、よりよい社会生活を目指す施設です。

見学や体験利用などのご相談はデイナイトケアセンターまでお気軽にお問い合わせください。



どんな人が利用していますか？

- 働きたいけれど、まだ自信が持てない人
- 働いても長続きしない人
- 他の人と話をするのが苦手な人
- 他の人とうまくつきあえない人
- 家にいても一人ぼっちですることがない人
- 生活が不規則になりがちな人

などなど

このような悩みを持っている人がデイナイトケアセンターを利用しています。



利用するには？

利用するにあたって、主治医の指示箋が必要となります。原則として当院に外来通院されている方を対象としますが、他医療機関に通院中の方も利用可能です。

費用は？

各種健康保険・自立支援医療制度・生活保護が適用されます。

自立支援医療の支給認定を受けている場合、1回の費用は【表1】の通りです。

【表1】	自己負担割合 1割 (3割)	
	利用開始または退院から1年以内	利用開始または退院から1年超
ショートケア	420円 (1,260円)	400円 (1,200円)
デイケア	820円 (2,460円)	770円 (2,310円)
デイ・ナイトケア	1,160円 (3,480円)	1,110円 (3,330円)
ナイトケア	660円 (1,980円)	610円 (1,830円)

※詳しくは医事課またはデイナイトケアセンター職員にお尋ねください。

心の健康セミナー 誌面版

心の健康セミナー誌面版は皆さまに精神科病院や病気などをテーマに沿って毎号連載し解説していくコーナーです。

毎号
連載！

テーマ 「薬について」

医師 金原 伸一

精神科の薬に限りませんが、病院で処方される薬の「起源」について考えたことはないでしょうか？ 今回は、精神科治療薬の先駆けとなったクロルプロマジンについて簡単に紹介してみます。

クロルプロマジンは現在もよく使用される、いわば現役の抗精神病薬ですが、フェノチアジンという化合物に分類されます。実は、このフェノチアジン、当時盛んに行われていた合成染料の開発研究によって生み出された物質で（1883年）、開発当初は染料として期待されていました。ところが、この物質のもつ生体活性、すなわち医療における有用性が示されるようになると、今度は治療薬としての期待が高まり、多くの研究者が医薬品として臨床で応用するようになりました。とは言っても、最初は麻酔薬（正確には麻酔前投薬）として、フランスの外科医アンリ・ラボリにより使用されたのですが、残念ながら麻酔薬としては不向きだったようです。その後、筋緊張の低下

作用、鎮静作用など、精神症状に対して有効な作用が徐々に明らかとなり、同じくフランス人精神科医ジャン・ドレらが、精神科患者さんの気分高揚を抑える働き、錯乱や妄想を和らげる働きなどを報告するに至り（1952年）、開発から数十年の歳月を経て、やっとフェノチアジンは向精神薬として日の目を見ることになったのです。

実は、他の精神科治療薬、例えば抗うつ薬や抗不安薬なども、その初期に発見されたものは全て、違った目的の研究により偶然見つけられました。そして、“どうして、この薬が効くのか？”の理由、説明（仮説や理論）についても、極端に言えば、後付けとして考え出されたとして支障はないでしょう（真偽はともかく）。

普段、何気なく薬を飲むとき、その薬の起源、偶然について想像してみても面白いかもしれません。不思議ですが、そんなことでも薬の効き方が良くなることがたまにあります。こちらは偶然ではなく。



院内散策

憩いのPOINT

病院の木を見ながら 散歩していたら
こんなことも あるんですねー
ユリの木に 小鳥が
巣をつくっていたんです。
人目につかないように こっそりと。
卵をあたためているのかなー
こんなことって あるんですね。
なんか うれしいなー。

Suzuka Live Topix Kosei リブトピ

病院祭開催のお知らせ

今年も10月15日（土）に第22回病院祭を開催します。「祭り」と言う
と“よさこい”をイメージする人も多いかと思
います。当院の病院祭も職員で結成したよさこいチーム
「樂舞」の踊りをスタートに祭りが始まります。その他には
恒例の亀レースを始め、バザー、金魚すくい、ヨーヨー釣り、
野菜・花の販売、健康チェック、おいしい食べ物が揃った屋台
などを用意しています。また、ブラスバンド演奏・コンサート
など楽しいイベントも予定しています。病院祭を通じて、地
域住民の方々や患者さんとのふれあいを深めていきたいと
考えています。また、今年は「がんばろう!!日本」とい
うテーマを掲げ、東日本大震災からの復興を応援
したいと考えています。皆様のご参加を職
員一同心よりお待ちしております。



スマイリー ・バトンリレー

vol
27

総務課

総務課のメンバー

こ

んにちは。総務課です。私たちは、施設の管理などを通じて、
患者さんに安心して受診していただけるよう快適な環境を整え
たり、職員が働きやすいようサポートをしています。どの部署にも属さない
仕事を、『便利屋さん』となれるよう頑張っています。

♡きのこたっぷり焼きうどん♡

◆きのこ

きのこは、食物繊維、ビタミンB、ビタミンD2、ミネラル（カリウム、リン）を含む低カロリー食品です。

ビタミンB群は、脂質異常症のほか、糖尿病・動脈硬化を予防・改善する効果があります。

積極的に摂って、健康的な体づくりを目指しましょう。



材料

ゆでうどん	4玉
竹輪	2本
人参	40g
生椎茸	8個
えのきだけ	1パック
豚小間肉	250g
玉葱	80g
万能葱	1束
しめじ	1パック
しょうゆ	大さじ4
オイスターソース	大さじ4
サラダ油	大さじ8
コショウ	適量

- 1 豚肉は食べやすい大きさに切り、竹輪は5mm幅の輪切り、玉葱は薄切り、人参は、3cmの長さの短冊切り、万能葱は4cm長さに切る。
- 2 椎茸は、軸を切り落とし薄切り、しめじ、えのきだけは石づきを切り取り、小房に分ける。
- 3 うどんは流水でほぐし、よく水分をきっておく。Aはまぜ合わせておく。
- 4 フライパンにサラダ油を熱し、豚肉、玉葱を順に炒め、人参、竹輪、椎茸、しめじ、えのきだけの順に加えて炒める。野菜がしんなりしたら万能葱も加え、さっと炒める。
- 5 うどんを加えてざっくりと炒め合わせ、Aを回しかけ、コショウをふって味を調える。

作業療法 作品紹介

作品名 「刺し子のきんちゃく」



作者のコメント

刺繍が難しかったですが、一生懸命作りました。メガネやハンカチを入れて使っています。



にがおえ工房

今号はカラーヴァージョン！
こんな感じでぬりえして欲しいのよ

ニックネーム: ~~~~~

本誌へのメッセージ: ~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

~~~~~

きりと

## ほ っ と ニ ュ ー ス

### 夏フェスタ開催！

8月4日(木)に夏フェスタ(盆踊り)を開催しました。オープニングは当院よさこいチーム樂舞(らんまい)が一気に会場を盛り上げました。バンド演奏や花火、そして盆踊りの輪が広がる中、夏の夜空はどんどん暗くなりお祭りらしい雰囲気になっていきました。また、みんなで「流し灯籠」を作成し、グラウンドに池を作り浮かべました。今年も笑顔がいっぱいの夏フェスタになりました。



### ●外来診療担当医表

|    |    | 月  | 火   | 水  | 木   | 金 |
|----|----|----|-----|----|-----|---|
| 午前 | 初診 | 中澤 | 金原  | 野村 | 河合  | 林 |
|    | 再診 | 高山 | 中澤  | 林  | 西浦  |   |
|    |    | 中瀬 | 川喜田 | 金原 | 中瀬  |   |
| 午後 | 再診 |    |     |    | 川喜田 |   |
|    |    | 河合 | 西浦  |    | 高山  |   |
|    |    |    | 宇野  |    |     |   |
|    |    |    | 野村  |    |     |   |

担当医は都合により変更になる場合があります。ご了承ください。

### 理念

ささえあい、ともに生きる

#### 基本方針

- 患者さまや地域の皆さまに、信頼され選ばれる病院づくりを行います。
- 患者さまが地域で快適な生活が送れるよう、積極的にサポートします。
  - 患者さまの人権を尊重し、きめ細かく配慮します。
  - 患者さま一人一人の治療プランに添った医療を行い、一日も早い家庭・社会復帰を目指します。
- 地域におけるメンタルヘルスに積極的に取り組みます。
  - 医療の質向上に向けて日々研鑽を積みみます。

### 編集後記

今号は「デイナイトケアセンターの紹介」などをお伝えしました。さて、広報委員のスタッフは「Live with すずか」の名のとおり、皆さんと一緒に創っていきたくて考えております。本誌へのご感想やご要望・ご意見がございましたらお気軽にご連絡ください。

TEL・059-382-1401 (代表) FAX・059-382-1402  
Eメール・info@skh.miekosei.or.jp